

平成 30 年 6 月 20 日

火山噴火予知連絡会「霧島山部会」の設置について

火山噴火予知連絡会では、霧島山部会を設置し、霧島山全体の火山活動についての検討及び総合判断を行います。

1 設置の目的

霧島山では、地下深部へのマグマの蓄積が続いており、火山活動が長期化する可能性がある。このことを踏まえ、霧島山全体の火山活動について、状況に応じて迅速かつ詳細に火山活動を評価し、今後の見通し等を取りまとめることにより、噴火対策の検討に資するため、火山噴火予知連絡会に「霧島山部会」を設置する。

2 構成

- 部会長 鍵山 恒臣 (京都大学 名誉教授)
- 委員 石原 和弘 (京都大学 名誉教授)
- ” 大湊 隆雄 (東京大学 地震研究所
准教授・火山噴火予知研究センター長)
- ” 木川田喜一 (上智大学 理工学部 教授)
- ” 齋藤 誠 (気象庁 地震火山部 火山課長)
- ” 篠原 宏志 (国立研究開発法人産業技術総合研究所
活断層・火山研究部門 首席研究員)
- ” 棚田 俊收 (国立研究開発法人防災科学技術研究所
火山防災研究部門 部門長)
- ” 中尾 茂 (鹿児島大学 大学院理工学研究科 教授)
- ” 中田 節也 (国立研究開発法人防災科学技術研究所
火山研究推進センター長)
- ” 藤原 智 (国土地理院 地理地殻活動研究センター
地理地殻活動総括研究官)
- ” 松島 健 (九州大学 大学院理学研究院
附属地震火山観測研究センター 准教授)
- ” 森 俊哉 (東京大学 大学院理学系研究科 准教授)
- ” 山本 哲也 (気象庁 気象研究所 火山研究部長)

(五十音順)